

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第4章 主ポンプ設備工事
第1節 主ポンプ設備(水中ポンプ)

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機器名称：着脱式水中汚水ポンプ(口径150mm以上)

1. 本体

- 吊り上げ用チェーン及び動力ケーブルの掛け金具(SUS304)を取り付けたか。
- 吊り上げチェーンシャックル部は緩み止めの措置をしたか。
- 端子箱の位置は適正か。
- 端子箱または壁面等にポンプの副銘板を取り付けているか。
- 端子箱内の防湿のための貫通部措置はできているか。
- 吊用等のチェーン及びケーブルの張りは、ポンプ等に接触せず適正か。
- 余長ケーブルは切断または強固に結束固定してあるか。
- 余長ケーブルの長さはピットから取出すのに十分か。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。(左官仕上げ状況・ヘアークラックが無い)
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面処理をしたか)
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。
- 通水後の取付、取外しの作業がスムーズにできるか。
- 床排水ポンプの吐出配管には25A以上のブロー管を設ける。
- 着脱部の装着確認をしたか。
- 吊り上げ方法を明記しているか。
- ポンプ中心まで天井クレーン等の寄り付きは可能か。
- 着脱装置付水中汚水ポンプの吊上チェーンの落下防止措置を施したか。
- 空気抜弁ドレン配管は、側溝まで配管しているか。
- 機器名称は管理動線から見やすい位置に書いたか。
- 圧力計・圧カスイッチは、見やすい位置にあるか、またドレン配管は適切か。

3. その他

- 施工管理記録は作成したか。(水平、傾き)
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 4 章 主ポンプ設備工事
第1節 主ポンプ設備(水中ポンプ)

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 着脱式水中汚水ポンプ(口径150mm未満80mm以上)

1. 本体

- 吊り上げ用チェーン及び動力ケーブルの掛け金具(SUS304)を取り付けたか。
- 吊り上げチェーンシャックル部は緩み止めの措置をしたか。
- 端子箱の位置は適正か。
- 端子箱または壁面等にポンプの副銘板を取り付けているか。
- 端子箱内の防湿のための貫通部措置はできているか。
- 吊用等のチェーン及びケーブルの張りは、ポンプ等に接触せず適正か。
- 余長ケーブルは切断または強固に結束固定してあるか。
- 余長ケーブルの長さはピットから取出すのに十分か。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。(左官仕上げ状況・ヘアークラックが無い)
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面処理をしたか)
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。
- 通水後の取付、取外しの作業がスムーズにできるか。
- 床排水ポンプの吐出配管には25A以上のブロー管を設ける。
- 着脱部の装着確認をしたか。
- 吊り上げ方法を明記しているか。
- ポンプ中心まで天井クレーン等の寄り付きは可能か。
- 着脱装置付水中汚水ポンプの吊上チェーンの落下防止措置を施したか。
- 空気抜弁ドレン配管は、側溝まで配管しているか。
- 機器名称は管理動線から見やすい位置に書いたか。
- 圧力計・圧力スイッチは、見やすい位置にあるか、またドレン配管は適切か。

3. その他

- 施工管理記録は作成したか。(水平、傾き)
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 4 章 主ポンプ設備工事
第1節 主ポンプ設備(水中ポンプ)

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 吸込スクリー付水中ポンプ

1. 本体

- 吊り上げ用チェーン及び動力ケーブルの掛け金具(SUS304)を取り付けたか。
- 吊り上げチェーンシャックル部は緩み止めの措置をしたか。
- 端子箱の位置は適正か。
- 端子箱または壁面等にポンプの副銘板を取り付けているか。
- 端子箱内の防湿のための貫通部措置はできているか。
- 吊用等のチェーン及びケーブルの張りは、ポンプ等に接触せず適正か。
- 余長ケーブルは切断または強固に結束固定してあるか。
- 余長ケーブルの長さはピットから取出すのに十分か。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。(左官仕上げ状況・ヘアークラックが無い)
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面処理をしたか)
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。
- 取付、取外しの作業がスムーズにできるか。
- 吊り上げ方法を明記しているか。
- ポンプ中心まで天井クレーン等の寄り付きは可能か。
- 着脱装置付水中汚水ポンプの吊上チェーンの落下防止措置を施したか。
- 空気抜弁ドレン配管は、側溝まで配管しているか。
- 機器名称は管理動線から見やすい位置に書いたか。
- 圧力計・圧カスイッチは、見やすい位置にあるか、またドレン配管は適切か。

3. その他

- 施工管理記録は作成したか。(水平、傾き)
- 清掃は完了したか。